

いな INA だより

第 10 号

2021 年 6 月作成

編集・発行 出水地区在宅医療・介護連携推進協議会
事務局 出水郡医師会在宅医療介護支援センター

出水 Izumi, 長島 Nagashima, 阿久根 Akune の頭文字から「INA = いーな」と名付けました

住民の方が病気や障がいがあっても、住み慣れた出水地区で安心してその人らしく暮らし続けられるよう、医療・介護・福祉・行政の多職種が連携し体制づくりに取り組んでいます。



“出前講座” 行っています

《現在準備ができている講座一覧》

無料

オンライン
でも可能



1. 看取りについて(身体の変化や医師・看護師との連携について)
2. 状態変化に揺れ動く本人や家族に寄り添うために
3. 気付けますか?いつもと違う呼吸
4. 誤嚥・窒息時の対応について
5. 誤嚥性肺炎の予防について
6. 口腔ケア(器質的・機能的)について
7. 腰痛予防について
8. 皮膚トラブル・褥瘡予防と処置について
9. 美味しく安全に食べていただくために
10. ユマニチュードについて



施設職員向け看取り
手引き書をつくりました

昨年度より出前講座を開始し、コーディネーターが直接訪問、もしくはオンラインでの講座を行っています。

お申込みは在宅医療介護支援センターのホームページからか、お電話にてご連絡ください。



施設職員の方が、施設での看取りの際に抱える不安を、少しでも軽くするお手伝いができないか・・・と思い作成いたしました。

作成して終わりではなく、この手引書が役に立ったのかどうか等について、令和4年1月頃に評価のためのアンケート調査を予定しておりますので、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

なお、内容に関する出前講座を行うことも可能です。お気軽にご連絡ください。

2021年度の研修会(予定)

◎アドバンス・ケア・プランニング(ACP)研修会
(オンライン研修会)

◎在宅医療をテーマにした映画上映会

※詳細が決まりましたら、ご案内いたしますのでぜひご参加ください。



出水地域リハビリテーション広域支援センター ご紹介

私たちは、高齢者の方々が住みなれた地域で安心して暮らし続けられるよう、“**予防から急性期～回復期～維持期までそれぞれの状態に応じて、適切かつ円滑にリハビリテーションが提供される体制の整備を図り支援を行うこと**”を目的として活動しています。

- 主な活動は、
- 1) **研修会・講演会**などの企画・開催
 - 2) 市町村や事業所等への**リハビリに関する技術支援**
 - 3) **相談窓口**での対応 などです。



相談内容は、在宅・施設における基本動作の介助方法や技術支援、ADL能力向上に向けた専門的関わりや福祉用具の選定に関することなど、専門の療法士が対応致します。また、摂食嚥下機能障害・構音障害・高次脳機能障害などに関しては、言語聴覚士が対応させていただきます。必要に応じて研修会等で技術支援や知識の共有ができれば幸いです。

対象となる地域は、**出水市・阿久根市・長島町の2市1町**となっており、出水総合医療センター（出水市）と、出水郡医師会広域医療センター（阿久根市）の2施設で支援を行っています。

在宅・施設において、リハビリに関連することでお困りの点や相談したいことなどがございましたら、ぜひ最寄りの事務局に気兼ねなくご相談下さい。

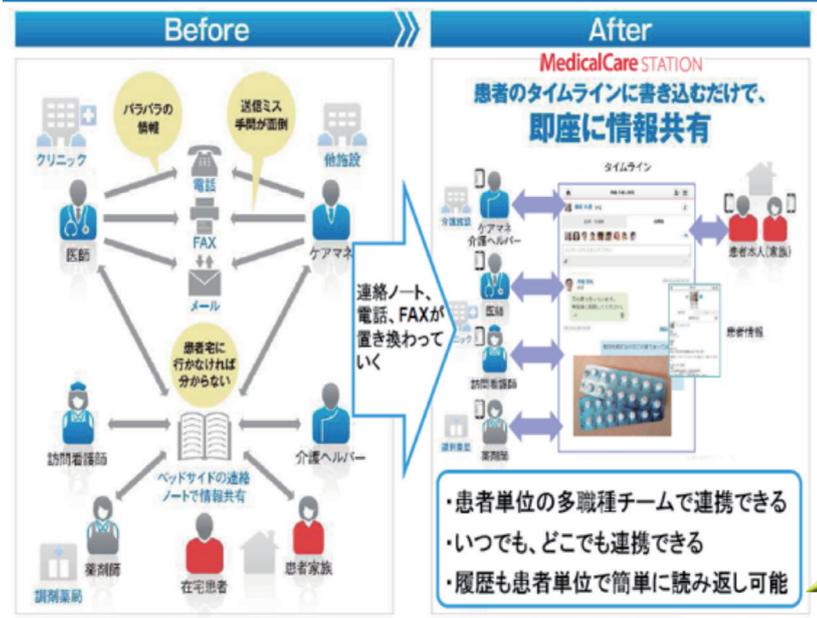


出水総合医療センター
 所在地：出水市
 事務局：地域医療支援センター
 TEL：0996-67-1657

出水郡医師会広域医療センター
 所在地：阿久根市
 事務局：リハビリテーション科
 TEL：0996-73-1331

情報共有にメディカルケアステーション (MCS) を活用しませんか？

医療介護従事者専用開発された完全非公開型 SNS です
 所属を越えた多職種連携コミュニケーションを実現



2021年6月現在 99事業所(300名)が登録
 医師・薬剤師・歯科医師・歯科衛生士・ケアマネ・訪問看護師・相談員・介護職・福祉用具業者など幅広い職種がMCSを利用中
 ★患者のグループを作成し、「日々の状態、定期薬の増量、家族への説明内容、副作用・・・など」1回の書き込みで関連職種に伝える事ができ、「情報共有が簡単」
 ★患者グループ以外にも「つながり」で1対1のやりとりも可能。「薬の使用方法を薬剤師に相談できた。」など活用されている。

興味のある方は在宅医療介護支援センターまでお問い合わせください。